

I. 事業評価総括表

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	牧之原市	3,320,780円	3,320,780円	

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		牧之原市		
交付金事業実施場所		牧之原市一円 ほか浜岡原発他エネルギー関連施設等		
交付金事業の概要		<p>全体概要：浜岡原子力発電所周辺地域への知識の普及・啓発活動として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：国内調査（浜岡原子力発電所安全等対策協議会視察研修などに参加し、原子力施設等の稼働・廃止措置などについて学びました。） ・広報事業：見学会（他県の原子力施設及び関連施設を見学することで、浜岡原子力発電所との安全確保体制の違いなどを学習し、原子力発電所に関する新たな知識を習得しました。） 		
総事業費		3,320,780円	交付金充当額	3,320,780円
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	3,320,780円
交付金事業の成果目標		原子力関連施設視察の実施と原子力講習会の実施		
交付金事業の成果指標		原子力関連施設視察の区数、参加人数（20区 200人）		
交付金事業の成果及び評価		<ul style="list-style-type: none"> ・原子力立地隣接市の担当職員として、原子炉の稼働・廃止措置が行われている玄海原子力発電所などを視察することにより稼働・廃止措置などに関する知識を習得し、原子力の安全対策に対する理解を深めました。 ・区が主催する原子力施設及び関連施設の施設見学会に対し、交付金を交付しました。（実施区数16区、参加者249名） 		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
国内調査 旅費		—	市職員	230,780円
見学会 交付金		—	市内各区	3,090,000円
		—		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				